

主要地方道下諏訪辰野線拡幅改良を求める意見書

主要地方道下諏訪辰野線は諏訪圏域と上伊那圏域を結ぶ唯一の幹線道路として、地域経済の活性化、行政の垣根を越えた広域連携の推進、さらに災害時の第一次緊急輸送路として住民生活に極めて重要性の高い路線であります。

現在、岡谷市成田町から岡谷市立川岸小学校までの改良工事が令和元年度に完了し、より安全な交通空間の確保が図られました。

また、川岸小学校から観音橋までの未整備区間についても、令和9年度の完成を目指し用地買収が着々と進められており、建物の移転や撤去も行われるなど、道路の概要が見えてきており、一日も早い工事着手、事業完成が期待されているところであります。

しかしながら、川岸駅先の天白橋より辰野方面に向けての駒沢地区は、道路の幅員も狭く交通事故も発生している。地元区の沿線住民の合意形成に向けた努力はもとより、残り区間の歩道の整備を含んだ道路の拡幅改良の事業化に向けて、事業着手が速やかに行われ、安全で住みやすい地域となることが、地元住民、川岸地区行政協議会および岡谷市の長年の悲願であります。

よって、県におかれましては、主要地方道下諏訪辰野線拡幅改良事業を早期実現されよう、強く要望いたします。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

令和6年10月1日